子供のウソ

兩親として誰でも自分の子供が正直な子であつて欲しいのはもちろんの事です。しかし、實際には父母が知らず〳〵のうちに、純心な子供にウソをつく方法を敎へている事がよくあります。よく考へてみてください、どの家庭でもある事です。

その最も普通な例として次の樣な事がよくあります。子供が泣きやまない時、「泣いちやいけないよ、何時までも泣いたら虎が來て喰つてしまうよ」とか、或は「泣いたらお巡りさん（警察）が聞いていて、今に坊やを連れていつてしまうよ」と子供をおどかす事がよくあります。しかしその結果はどうでせうか、虎や警察はやつて來ないので、何回もするうちに子供にもウソと分つて、少しも效果がないばかりか、子供にウソと云ふ事を敎へることになります。

また、子供が泣き止まない時に、「よし〳〵泣かないでね、お菓子を買つてあげるから」とか「町へ遊びに連れて行くから泣くのは止すのよ」とお母さんがなだめることがあります。お菓子が欲しさに子供は泣きやみますが、約束どほりにお菓子を買つてあげなかつたら、子供は兩親がウソをついたと思ひます。こんな所で大人は何時も子供にウソをついているのです。また、子供が玩具を買つてくれとか、學用品を買つてくれとせがむ事があります。その時うるさいので、「明日買つてあげるから」、と實際には買つてあげる氣持もないのに、つい云つてしまう事があります。子供を騙すつもりで云つても、子供は大人が本當の事を云つたと信じていますから、約束どほり買つてあげなかつたら子供はウソと思ひます。ですから子供に對しては小さなことでも騙したりしてはなりません。子供は總てを大人から驚くべき早さで習得するものです。學校へ行く前の子供は海（ヘシ）の持ちかたから話のしかたまで總てを父母から習ふのですから、父母は良き敎師でなければなりません。話すことも充分にできない二三才の子供だからと云つて馬鹿にしてはなりません。子供は純心であると同時に、大人が考へているより利口で、家庭内の出來事とか、大人が何を考へているかよく解つているものです。最近の研究によると、人間の性質は四五才までの間に決つてしまうから、それまでの敎育が大切だと說く學者もあります。つまり、子供が四、五才までに憶えた事とか、家庭の環境が子供に影響して、將來の性質を決定するわけです。ですから幼い時に、子供をいじめたり、おどかしたりするのは勿論のこと、ちよつとした事でも騙さない方が良いのです。例へば次の樣な場合は子供にウソをつく事を敎へた最も良い例です。自分の合ひたくない友人や知人が訪ねて來た時、よく子供に「お母さん居ないと云つてくれ」と云ひつける事がありますが、これは子供にウソを云ひに行きなさいと命令する事と同じです。この樣にして敎育された子供は、將來いつでも自分の都合の良い時にウソをつく樣になつて、終ひにはクセになつてしまいます。その時になつてから子供を叱つてもすでに手遲れです。

孟子は中國の偉い學者で聖人でしたが、孟子がその樣な偉人になつたのは、お母さんの敎育が良かつたからだと云へ傳へられています。孟子が未だ幼かつた頃、東家で豚を殺しているのを見たので、家に歸り孟母に「どうして東家で豚を殺しているのですか」と尋ねました。孟母は初め何氣なく、「豚を殺したのは孟子に食べさせるためよ」と答へました。然し、後で子供にウソを云つてはいけないと氣がついて、わざ〳〵豚肉を買つて來て孟子に食べさせたとの事です。これは一つの例に過ぎませんが、偉人と云はれる人は、大概その兩親の敎育が正しかつた場合が多い樣です。

子供の敎育と云つても何も、難しい事をするのではなく、日常生活の小さな事に注意すれば良いのです。それには先ず子供に對しても騙すことをやめて、約束した事は實行してやり、自然に子供が兩親に對して信賴と尊敬を持てる樣にしてやりませう。

アイロンと布地

アイロンは重いほどよいとされていますが、家庭用としては大體四！八ポンド（一ポンドは約十二臺兩）が適當です。次に布地によるアイロンのかけ方を簡單に述べてみませう。

木綿・麻・人絹

二〇〇度（アイロンをかける最高溫度で、水をつけるとヂユウと鳴る）の熱度にして、直接に布地にかけてもよい。

毛織物

一八〇度位の熱度にしてかけますが、これは直接かけると光りますので、濕つた布（手拭など）を敷きその上から重いアイロンをかけます。

絹

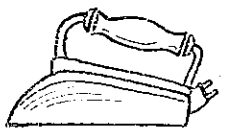
一五〇度ぐらいが適當で、これは直接かけても良いが、やや輕いアイロンを使ひます。

アイロンをかける方法

一、木綿地の場合など、かける前にすつかり乾かしてから、霧水を吹き、固くまるめて、ぬれた布に一時間ほどくるみます。

二、臺は毛布か、固いものが良い。フトンの上でかけてはならない。

三、アイロンは押へる樣にして、急所からかけます。例へば、衿、シャツの表裏、袖の順の樣に。



應急手當の知識

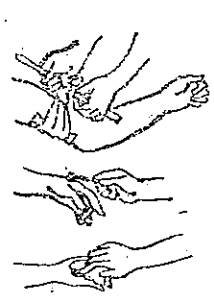
醫者のない農村などで、家族のものが卒倒したり、負傷したりすると、あわてるものです。その樣な農村では、急な場合に處して常備藥などを備へておく事が必要ですが、應急手當の方法なども知つておく事が大切です。次にあげた應急手當は、よく使はれて效果のあるものです。

一、卒中した場合

頭部を高くして寐かせ、頭部と心臟部とを氷で冷します。また、體を動かさないで、四肢を摩擦して溫めてあげます。

二、出血した場合

大出血ならば傷の上部を布で縛り、棒を通してねぢあげます。小出血ならば傷口を少し強くおさへて、止血し、マーキユロ液、ヨードチンキなどを傷口に塗つて、ホウ帶



三、眼にゴミが入つた場合

洗面器に清水を入れて、その中で眼をパチ〳〵開閉して洗ひます。大きなゴミは清潔な水で濕した布で拭ひ取ること。子供なら泣かせて涙と共に流し出す方法もあります。

四、鼻血

頭部を高くして寐かせ、額（ヒタヒ）から鼻の附近を氷で冷やし、鼻をつまんで鼻柱の方に壓迫します。鼻孔に少し強めに栓をしても良い。

五、火傷

火傷をしたら、すぐに五十倍タンニン酸か食油を手早く塗り、ガーゼを當てホウ帶をし、その上に氷で冷やして充血を防ぎます。指の火傷は、必ず一本〳〵を別にホウ帶しなければなりません。一諸に卷くと、後でついてしまうからです。

六、捻坐した場合

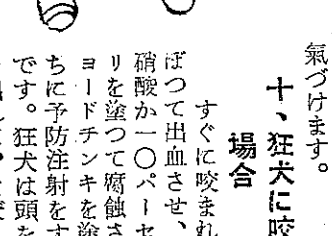
捻坐したところに冷濕布またはヨードチンキを塗つて、足をねぢつた逆の方向にしつかりとホウ帶をします。

七、齒痛

齒が痛むときは、オキシドールで含嗽（ウガイ）をして、ヨードチンキを塗つておきます。五パーセントの石炭酸アルコールを作つておき、痛むたびに塗つても良い。アスピリンやダイヤヂンなどを內服しても效きます。

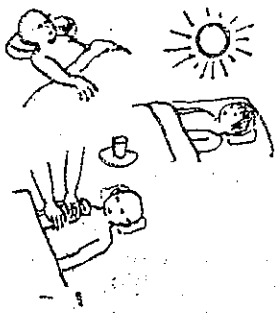
八、癤（ケイレン）

頭を高くして寐かせ、舌をかまぬ樣に、上下の齒の間にコルクとか木片を布に包んではさみ込みます。そして中毒性のときは腸を施し、高熱のときには解熱劑を飲ませます。



九、日射病

衣服をゆるめ、顏色が赤いときは頭を高くし、青いときは低くして寐かせます。そして冷い手拭で皮膚を摩擦し、重曹水や食鹽水を與へて元氣づけます。

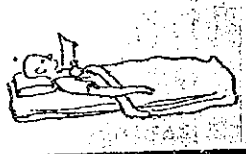


十、狂犬に咬まれた場合

すぐに咬まれた個所をしぼつて出血させ、傷口に發煙硝酸か一〇パーセント苛性カリを塗つて腐蝕させ、周圍にヨードチンキを塗ります。直ちに予防注射をする事が大切です。狂犬は頭を低くし、舌を出して、よだれをたらし、目をキヨロ〳〵させています。

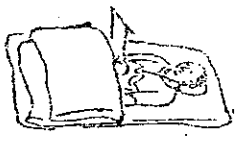
十一、喀血

上體を高くして寐かせ、心臟部、胸部を氷で冷やし、濃い食鹽水を少しずつ與へること。精神的な安靜が最も大切です。



十二、吐血・下血

上體を低くして寐かせ、吐血の際には胃部に、下血には下腹部に氷で壓法をします。子宮出血は下血と同樣です。



衣類の見分け方

衣類材料を選ぶ時に、まず知つておきたい事は、布地が何んの纖維であるかを見分ける方法です。

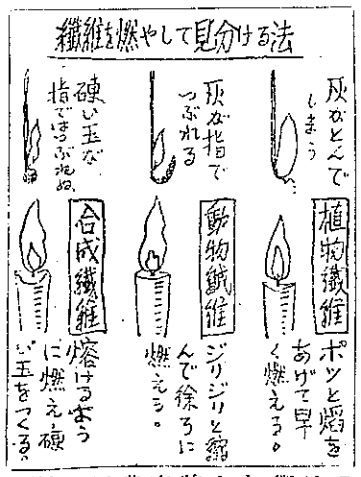
植物纖維

木綿は水に強く農家用としては一番適當ですが、これは糸を解（トク）いてみると、纖維が短かく、火をつけるとポツと早く燃えます（圖參照）。麻も植物纖維ですから木綿と同じ樣な燃え方をしますが、麻の纖維は水をつけると木綿よりも透明で、糸を解いた時には木綿よりも長いものです。

スフ、人絹は木綿に似ていますが、光澤の多い毒と、水をつけて糸を引つぱつてみると非常に弱くて、すぐ切れます。木綿や麻は水につけると、反對に一割くらい強くなるものです。

動物纖維

毛や絹は燃してみると、特有な臭氣を發して、縮れて燃えます。純毛や純絹は糸を解いて燃やすと、どの纖維もこの燃え方をします（圖參照）。その場合、絹は長い纖維で、毛は縮れて短いから區別がすぐつきます。

合成纖維

ナイロン纖維は、非常に丈夫で、木綿の二倍の強さと云はれて居り、蟲や黴（カビ）もつかないので、作業衣としては好適で、將來もつと大量生產になれば臺灣の農村に於いても使用できると思ひます。合成纖維の識別法は、燃やしてみると、溶ける樣に燃えて、先きに熱い玉をつくり、冷えるとガラス玉のように固つて、指さきではとても潰（ツブ）せないのが特チヨウです。（圖參照）